

ごあいさつ

小浜市長 松崎 晃治

今年も大変暑い夏となりましたが、ようやく涼しくなってきました。晃志会会員の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。日頃は私どもに対しまして何かとご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。心から感謝申し上げます。皆様のお支えをいただきながら、私も今年の夏の暑さにも体調を崩すことなく、元気で働かせていただいております。

さて、今年5月に新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが5類に移行され、4か月余りが経過いたしました。コロナ禍によって3年以上にわたり制限されていた市民生活が以前の姿を取り戻し始め、多くの行事や祭事などが再開されるなど、まちや観光地にも賑わいが戻り始めております。今年は、小浜の夏の風物詩である「夜の市」と「若狭マリニピア花火大会」が4年ぶりに開催されたのをはじめ、「地藏盆」や「放生祭」なども制限なく開催されました。ただ、基本的な感染予防対策が必要な状況は続いておりますので感染予防に関する啓発に取り組むとともに、ワクチン接種体制を維持し9月からの秋開始接種として、5歳以上で1・2回目の接種が完了している全ての方を対象にオミクロン株XBB・1・5対応1価ワクチンによる追加接種を開始しております。また、全国的にインフルエンザやプール熱などの感染症が近年にない流行拡大を見せており、こうした感染症も含め、今後も国の方針に基づき感染対策を適切に進めてまいります。

また、長期にわたり物価高騰の影響が続いており、市民の皆様のご生活や市内の事業者の負担増加を招いております。こうした状況を受け、電力・ガス・食料品等の価格高騰による市民生活の負担軽減を図るため、住民税非課税世帯等に対する「価格高騰重点支援給付金」を7月28日から給付しております。併せて小浜市独自の電子クーポン「おばまハッピー割」につきましても8月11日から発行し、10月下旬まで続けております。また、市内中小企業の法人および個人事業主の経済的負担を軽減するため、小浜商工会議所と連携し、市独自の「市内事業者エネルギー価格高騰対策支援金」制度を創設し、市内事業者の支援に取り組んでおります。さらに、市内小中学校および私立保育園等を対象に、給食食材費の一部を助成する他、施設園芸農業者、土地改良区組織および漁業者の経営安定化を図るため、燃油、電気料金等の費用の一部を支援しております。今後も市内の経済状況を見据えながら、市独自の支援策を検討するなど、市民生活および市内事業者の負担軽減策に取り組んでまいります。

また、舞鶴若狭自動車道については、利便性向上や災害に対する強靱化の観点から、早期の四車線化を求めてきたところがございます。大飯高浜インターチェンジから小浜インターチェンジまでの区間の工事着手に向け、ネクスコ西日本が、関係する地元区に説明を開始しており、着実に前進しているものと実感しております。10月29日には、高浜町において、舞鶴若狭自動車道舞鶴東インターチェンジ～小浜インターチェンジ間4車線化事業の着工式が行われ、いよいよ、4車線化の工事が始まります。事業化され

晃志会会員の皆様へ

松崎晃治後援会 晃志会
会長 中島 福則

晃志会では松崎晃治氏の政治理念とその情熱・行動力・誠実な姿勢に賛同し、その活動を応援して頂ける会員の皆様を募集しています。お知り合いの方へのご勧誘を頂ければ幸いです。松崎晃治後援会「晃志会」の皆様、ご支援くださる地域の皆様の御健勝、御多幸、御活躍を、心からご祈念申し上げます。まつぎ晃治後援会への今迄以上の叱咤激励とご指導ご鞭撻のほど、よろしくご祈念申し上げます。

ている区間はトンネルが多く、多量の土砂が発生することから、今後もネクスコや県との連携を図り、発生土を様々な事業に活用するべく検討を進めてまいりたいと考えております。今後も、残る区間の早期の4車線化実現に向けて、国やネクスコに対して、私が先頭に立って強く要望してまいります。

北陸新幹線につきましては、整備計画が決定されて50年の節目の年を迎える中、令和6年3月16日の敦賀開業により、全体約700キロメートルの内、約8割に当たる区間の開業が達成されることとなります。しかし、北陸新幹線の整備効果は、残りの2割に当たる敦賀・新大阪間が開業して初めて最大限発揮されるものです。敦賀・新大阪間においては、現在、駅・ルートを選定に向けた環境影響評価については、現地調査はほぼ終わったと聞いております。また、これまで工事実施計画認可後に行っていた調査等を先行的、集中的に行うための「北陸新幹線事業推進調査」が実施されており、小浜市域におきましても6月末からボーリング調査が行われているところです。このほかにも、今後、用地関係調査や残土受入地調査等が順次開始されると思われることから、市といたしましても北陸新幹線の施工上の課題解決に向け、福井県や鉄道・運輸機構と適切に情報共有を図りながら事業が円滑に進むよう全面的に協力してまいりたいと考えております。今後は、一日も早く、駅・ルートの公表をしていただくとともに認可、着工していただけるよう、国や政府・与党に対し、私が先頭に立って、あらゆる機会を捉えて要望を重ねてまいります。

今後は、北陸新幹線の敦賀開業、その先の大阪までの全線開業をしっかりと見据えたまちづくりに取り組み、市民生活・社会経済活動に新たな賑わいや交流を生み出していかねばなりません。

引き続き、地域力を結集したオール小浜体制でしっかりと取り組んでまいりますので、晃志会会員の皆様のより一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、晃志会会員の皆様のご健勝ご多幸、さらなるご活躍を心よりご祈念申し上げますご挨拶とさせていただきます。

スマート&スローシティ
御食国若狭おばま

～あたらしく、こちよく、あなたらしく～

まつぎ 晃治

Kohji Matsuzaki



松崎晃治事務所

〒917-0069 福井県小浜市小浜白鬚47-5
TEL 0770-53-1361・FAX 0770-64-5361
info@jyo-netsu.sakura.ne.jp

討議資料



松崎晃治 プロフィール

<生年月日>昭和33年1月22日 <最終学歴>平成2年3月 鳴門教育大学大学院学校教育研究科修士 <職歴>昭和56年4月 福井県教職員、平成7年4月 福井県議会議員、平成17年9月 福井県議会議長、平成20年 小浜市長選に立候補(無投票にて初当選)、令和2年7月 小浜市長選4期目の当選を果たす。平成29年6月 教育再生首長会議副会長就任、令和5年7月 全国街道交流会議会長就任。

R5.3.30 道の駅若狭おばまリニューアル工事完成式

市長の活動報告
2022.8 ○ 2023.7

R4.8.2 北陸新幹線小浜・京都ルート早期実現中央要望	R4.8.12 南越前町災害復旧ボランティア出発式	R4.8.17 今富8号線法面崩落現場視察	R4.8.4 秋山涼子表敬
R4.8.5 県道岡田深谷線改良促進期成同盟会総会	R4.9.1 地域おこし協力隊榎谷さん	R4.9.13 交通事故防止資材飛び出し注意看板贈呈式	
R4.9.14 長寿お祝い訪問	R4.9.25 全国女性落語大会決勝	R4.10.1 赤い羽根共同募金街頭活動	R4.10.14~15 川越市市制施行100周年姉妹友好都市記念式典
R4.10.22 御食国ソフトバレーボール大会	R4.10.22 川越時代行列	R4.10.30 小浜消防団秋季訓練	R4.10.21 春風亭昇太&千田先生
R4.11.13 障がい者スポーツ体験会	R4.11.16 教育再生首長会議	R4.11.19~20 富士宮市フードバレーサミット	R4.11.3 UMI 好きプロジェクト
R4.11.20 北陸新幹線早期全線開業に向けた市民集会	R4.11.21 小浜ライオンズクラブスポーツ表彰式	R4.11.24 原簿準立地協議会総会、中央要請	R4.11.8 拉致被害者連絡市協議会中央要望
R5.2.8 市長出前授業浜中	R5.2.17 災害ボランティアセンターの活動支援に関する協定締結式	R5.3.26 若狭広域クリーンセンター竣工式	R5.1.25 教育再生首長会議
R5.5.10 平湖市・周市長他表敬訪問	R5.5.23 北陸新幹線建設促進大会	R5.5.27 小浜市水防訓練	R5.2.6 若手職員との意見交換会
R5.7.1 北陸新幹線小浜・京都ルート建設促進同盟会総会	R5.7.2 綱女頭影祭	R5.7.3 社会を明るくする運動	R5.3.29 新型ノン車披露
			R5.4.18 小浜線観光活性化会議
			R5.6.11 小浜市美術展
			R5.6.30 IOMウクライナ支援特使WEB面談
			R5.7.11 夏の交通安全県民運動
			R5.7.24 連合福井嶺南地域協議会市長と語る会



年賀会市長ご夫妻お出迎え



年賀会市長挨拶



晃志会総会会長挨拶



晃志会総会

地方創生と、活力ある小浜の創造!

市長の部屋 小浜市長の部屋 検索

facebook <https://www.facebook.com/obamasityou>

小浜市公式HP内の「市長の部屋」や公式facebook、twitterへのバナーリンク先で小浜市と市長に関する話題や仕事ぶりをお知らせしています。